

## 卒業研究

講師名	三好 智子	実務経験等	高校教諭としての実務経験を活かし、卒業研究に向けた調査・試験等について指導する。
-----	-------	-------	--

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・花き	必修	2	後期	120	4
使用教科書・副教材	必要に応じて提示する。					
授業の目的	花き学習のまとめとして研究課題を設定し、栽培計画を基に専攻実習Ⅱと合わせて研究を行う。これにより実践的な栽培技術や知識、課題解決能力を習得する。					
授業の到達目標	卒業研究計画に基づき栽培を進めながらデータを収集し、その解析ととりまとめができる。					

月	学 習 項 目	学 習 事 項	時 間	授 業 形 式	備 考 (提出物等)
11月	データの解析 調査結果の取りまとめ	データの解析手法を学習する。 調査データの解析(図表の作成)	26	演習	
12月	研究成果のとりまとめ 経営科内発表会 校内発表会	成果のとりまとめ(考察、今後の課題 等) 発表資料の作成(要旨、スライド)	68	演習	発表資料 要旨、スライド
1月	卒業研究のまとめ	卒業論文の作成(集録、抄録)	26	演習	卒業研究 集録、抄録
		合計	120	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

評価割合は、論文60%(調査・検査、データ整理、文献考証等の取り組み状況、目的設定と成績、理論構成と表現、内容等)、平常点40%(実習態度、提出物、出席状況)として行う。

履修に当たっての留意点等

ほ場作業の進捗や花きの生育状況により、他の講義と入れ替わる場合がある。